

小2~小5対象

ことばの学校 ご案内



読解力が足りないと感じたことはありませんか？

目次

1. 読解力が重要視される理由は？
2. 入試改革で求められる国語力とは？
3. 国語教育の現状
4. ことばの学校

小2～小5対象

「ことばの学校」開講日時

	受講料(月額)	火	土
ことばの学校	4,000円	16:20～17:10	16:20～17:10

*上記料金に別途諸経費等（設備維持費など）がかかります。通常授業ご受講の場合、諸経費はかかりません

***無料お試し体験実施中！**

お気軽にお問い合わせ下さい！

竹進プラス！

当塾では、6月から「ことばの学校」受講者対象に、**漢検合格対策を実施**します。

追加費用はかかりません。*テキストは各自指定のものをご用意いただきます。

お子様のレベルに合わせた漢検合格対策を進めてまいります！



竹園進学教室 TEL 029-851-9293 (代) 0120-851-923

FAX 029-851-2197

1. 読解力が重要視される理由は？

中学・高校入試の問題は、当然ながら全教科、日本語で出題されています。

国語以外の科目でも文章を理解した上で知識や考察を問う傾向が強まり、問題の長文化が見られます。

これは、大学入試改革に伴い国語においても、物語文だけではなく、

説明文、論説文など様々なジャンルの文章が読み解けることが求められています。

2. 入試改革で求められる「国語力」とは？

では、入試改革で求められている「国語力」とはどのようなことでしょうか。

どんな文章でも初見で対応できる文章理解力



◎豊富な読書量に裏付けられた語彙量

◎豊富な読書量によって得られた知識

◎伝統的・文化的背景の理解



☆長文から情報整理し、「記憶する能力」

☆情報の取捨選択ができる「判断力」

☆情報のカテゴライズができる「分析力」

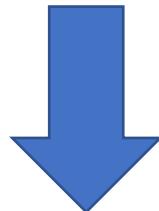
☆他者に事実や意思を正確に伝達する「表現力」

求められる「国語力」

思考力

判断力

表現力



これまでの「知識・技能」の定着中心のテストから、
大学入試制度改革で求められるようになる力

3.国語教育の現状は？

実際の国語教育における現状はどうでしょうか。

① 文学的文章を中心に授業で扱うので、「情緒力」の育成においては向上しています。

しかし、子供たちの主体性よりはむしろ感情を押し付ける側面が強くなっています。

それにより、語彙の絶対量が少なく、多様性が乏しい面があります。

②授業で取り扱う文章の質・量・ジャンルに限界があるので、

「論理的思考力」の育成においては、厳しい現状です。

入学試験で出題されるレベル・量に対応できていないので、語彙・前提知識の絶対量が少なく、

多様性に乏しく、指導時間の不足により「書く」ことにおける表現力の養成には結びついていないのではないか

いでしょうか。

③常用漢字（2136字）の習得中心のため、「語彙力」の育成においても厳しいといえます。

熟語（類義語や対義語など）の体系的な学習文章における運用・活用例、記述作文など表現力の育成は、

実践的にプログラム化されていません。和語・漢語・外来語による類似表現の学習、

多様な運用実践などに十分な時間が割かれていません。



結論として「情緒力」「論理的思考力」「語彙力」のいずれも学力向上を示す明確なエビデンス（証拠）がえられていないと言えます。

では、どうしたらよいか？

学校での学習内容は、変えられません。では、どうしたらよいのでしょうか。

答えは、簡単です。「**足りないものを、補えばいい**」のです。

下記の資料をご覧ください。

資料①

標準語彙量

	年齢	語彙量	辞書掲載語	%
小学校入学時	6	6,000	35,500	16.9
小学校卒業時	11	20,000	35,500	56.3
中学校卒業時	14	36,000	58,000	62.0
高等学校卒業時	17	46,000	80,000～	57.5

資料②

語彙量と中学受験結果

	学校名	偏差値	小3時
H. Mさん	桜蔭	72	27,700
A. Mさん	渋谷渋谷	69	25,000
K. Wくん	麻布	67	23,700
K. Iさん	フェリス女学院	66	25,000
R. Kくん	聖光学院	65	23,700

あくまで一例ではございますが、小3の時にはすでに小学校卒業レベル以上の語彙量を持ち合わせている

というデータが出ています。しかし、入試に臨むにあたって必要なものは、語彙量だけではなく、

「思考力」「判断力」「表現力」、すなわち 「**国語力**」 なのです。

4. ことばの学校とは？

当塾では、「国語力」を身につけるために、「ことばの学校」を開講しました。

読書を通じて、語彙力、長文読解力を高め、確かな学力の土台となる国語力を育む場、

それが「ことばの学校」です。

「読むとくメソッド」というオリジナル学習システムを用いて、読書が苦手な子でも

楽しく学ぶことが出来ます。

ことばの学校特徴①

オリジナル学習システム「読むとくメソッド」とは？

「ことばの学校」の根幹を支える良書・多読・速聴読・読書ワーク・読書指標診断という5つの特長で構成

される国語力向上システムです。

一口に読書といっても、本をただ読めばよいのではなく、何をどう読み、読んだら何をすべきか、その結果

どう成長するか、というところまで押さえることが大切です。

「読むとくメソッド」はこうした観点から生徒の読書を多面的にとらえていきます。



ことばの学校特徴②

良書をどんどん多読！

国語のプロが厳選した300冊のタイトル

国語のプロが「その学齢でぜひ読んでおきたい」と思うものを厳選。

古今問わず名作と定評のある文学作品、絵本、論説文、古文と多岐にわたって300冊のタイトルを

用意しています。これらの良書を年間40~50冊のペースでどんどん読んでいくことが

読書力を高めることにつながります。

「ことばの学校」の厳選された300冊のタイトルの中から、

2020年～2022年の中学入試・高校入試に多数出題されました！

ことばの学校特徴③

速聴読

プロのナレーターによる朗読音声で速聴読！

子どもたちの默読をサポートするために、すべての図書にプロのナレーターによる

朗読音声を用意しています。

再生スピードは調整可能。自分にちょうど良い速さで聴きながら活字を追うことで、一文字ずつばらばらに

読むのではなく、文字を「かたまり」で捉えることが可能になります。ことばの学校ではこれを

「速聴読」と呼んでおり、これによって本文の読み取りが容易になり、誰もが楽しみを実感できます。

読むとくアプリ

自分に適した 25 段階の読書速度

読書速度は 0.5 倍～10 倍まで 25 段階用意されていますので、自分に適した速度で読むことが出来ます。

1.0 倍速は 1 分間に 250 字。これはアナウンサーがニュース原稿を読む速さより少しゆっくりぐらいです。

そのコツは文字を「かたまり」で読むこと。朗読音声のリードで、自然とかたまり読みできるようになります。

また、読書履歴がアプリ内の「本棚」を見れば一目でわかるようになっています。

ことばの学校特徴④

読書ワーク

読書の前後に取り組む読書ワークで理解力 UP！

「読書ワーク」は、読書の前後で取り組む学習教材です。ことばの意味を文中の生きた表現で

確認するシートを中心に、「音読」「日本独特のことば」「登場人物整理」「擬音語・擬態語」「漢字」など

様々な角度から文章を捉えることができます。

ことばの学校特徴⑤

読書指數®診断

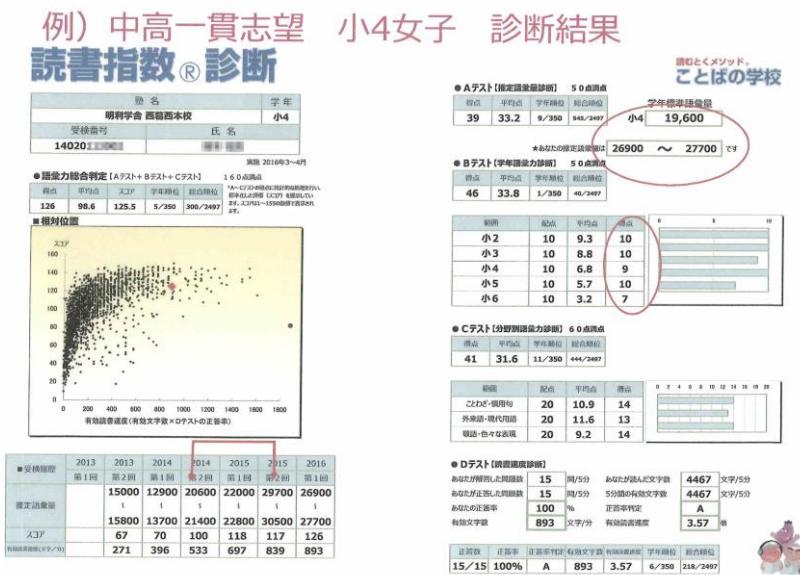
国語の力を「見える化」するツール

年2回（春4月・秋9月）の診断で日頃の読書の成果が一目瞭然！

「読書指數®」とは見えにくい国語の力を「見える化」し、数値として算出したものです。

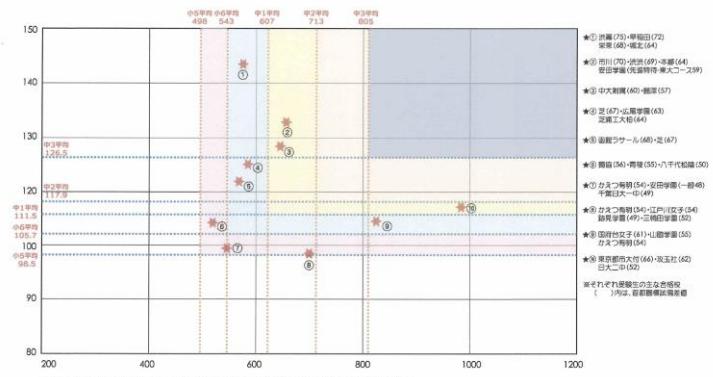
ことばの学校では、年2回独自の診断ツールで国語の力の土台をなす「語彙力」と「読書速度（正確に読む速さ）」を診断します。診断結果を見れば、日頃の読書成果が一目瞭然です。

下記資料をご覧ください。



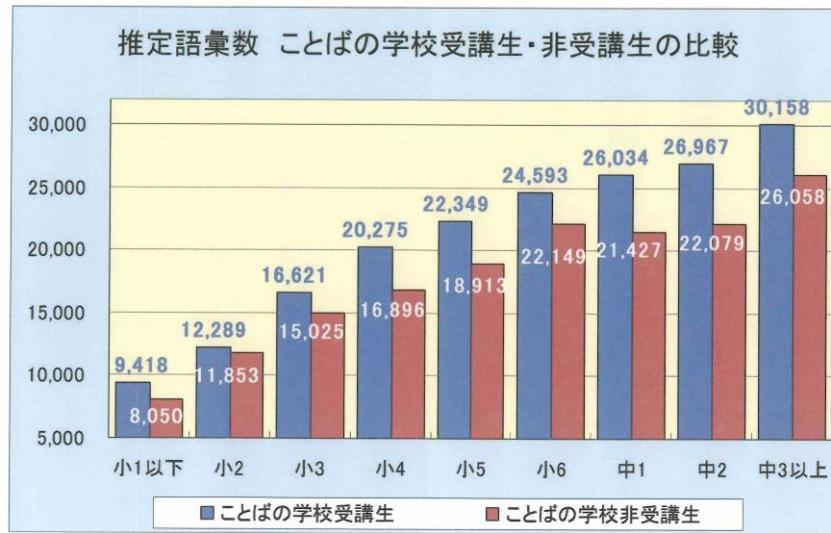
国私立中学受験コース H28年進学実績と読書指數(R)診断結果の相関

偏差値60を超える中学に合格するためには、中2平均以上の語彙力、もしくは中3平均以上の速読力が必要なことが数値で表されています。



9

ことばの学校受講生の語彙量



2015年春実施 読書指數(R)診断結果より 15

漢検対策

日々の宿題に追われ、お友達とも遊びたいし、漢検は気になるけど、自宅で勉強するのは難しいと思われたことはありませんか？

竹園進学教室 「ことばの学校」では、漢検対策を実施いたします。

お子様の習熟度に合った漢検対策をじっくり進めてまいります。受講の中で少しづつ進めることによって、着実に力になり、漢検取得がお子様のひとつの目標になるのではないか！

また、漢検取得の利点には、様々なものが挙げられます。

- ① 新しい漢字や言葉を知ることによって、教養が豊かになり、文章を書く場面においても、その能力が発揮されます。
- ② 送り仮名や漢字の反復練習をすることにより、何度も何度もお手本の漢字を見返すことにより、字形のバランスが良くなります。「字は人を表す」きれいな字を書けることは利点しかありません！
- ③ 高校入試・大学入試においても学科試験の成績だけではなく、多面的に判断する材料として、さらに必須能力の習得を客観的に証明するものとして幅広く漢検は利用されます。出願書類に記載すれば、参考程度にするものから点数加点の対象にする学校もあり、進学アイテムの1つとして持っていて損は絶対にありません！



ことばの学校で得られるものは無限大

竹園進学教室 TEL 029-851-9293 (代) 0120-851-923

FAX 029-851-2197